



(^^♪ 柱のきずはおと年の… ♪ 大人になる機会

4月が終わり、5月の大型連休に入りました。

常日頃から本校の教育活動に御理解と御支援を賜り、誠にありがとうございます。

新年度スタートは一つ先輩になり、中には学部が上がったりして、新しい友達や新しい先生と出会いました。

最初は緊張したかもしれませんが、かなり慣れてきてくれたと思います。

新しい“むすぶ”の中で、新たに思いもかけなかったような自分が引き出され、世界が広がってくれたら。

先日の学校公開の折にはそのような姿がありましたでしょうか。

5月は小学部6年生が6月最初にある修学旅行の準備に入ります。部活動が始まったり、高等部の進路の実習がスタートしたりします。じゅうぶんに自分を「みがき、きりひろいて」ってほしいと思います。

さて、冒頭の言葉は、端午の節句、子どもの日に欠かせない童謡『せいくらべ』の歌詞の一部です。「ちまき食べ食べ兄さんが」、背を計ってくれたというのです。

真竹が一日で121センチ伸びた記録があるそうですが、それほどではないものの、子どもの成長も早いものです。

竹に節があるように、子どもたちにも節があって、たくさんの節を通っていくことになります。

先ほど挙げた5月の行事も子どもたちの大切な節だと思っています。小学部時代の節、中学部時代、高等部時代とそれぞれに節があって、それぞれの段階でやるべき役割を果たしたり、課題を達成したりして、次の時代へ向かいます。そうやって大人になっていきます。いえ、我々大人もそれぞれの節を通して成長していきます。一生涯続いていくのですね。

今、日本の子どもたちには、その成長のために大きな課題があるとされています。

それは、大人と子どもの境界があやふやになってきているというのです。

大人の世界があこがれの対象ではなくなっている、少なくとも消費や情報の世界では大人と同様のものを手に入れている、とされています。こういった大人と子どもの世界の境界がないということは、子どもたちにとっても成長の節を失くすということで、よいことではないでしょう。

ならば、学校は意図して節を用意し、しっかりと通ってもらう。成長した喜びを味わってもらう。

同様に、学校以外の場、つまりは地域の中でも意図して節をつくっていく必要があるでしょう。そのためにはどのような地域社会でなくてはならないか。どんなことを目指していくか。

そこに“やまぶき”が『地域と共に歩む』ゆえんがあります。

よい5月にしていきたいと思います。

どうぞ御支援賜りますよう、お願いいたします。



学校安全について ～子どもの命を守るネームストラップ～

井手やまぶき支援学校の敷地内にいる大人は、何かしらのネームストラップをつけています。教職員は、山吹色～赤～緑色のグラデーションのストラップ、保護者は学部カラーのストラップ、業者等の来校者は黄色の来校者ストラップ。遠くからでも一目でわかるように工夫をしています。ですから、ストラップをしていない人は、部外者(不審者)と認識して教職員は声を掛けます。

4月24日(月)に田辺警察署の指導のもと、不審者対応訓練を実施しました。教職員には事前に知らせずに警察の方が不審者に扮しネームストラップをつけずに校内を歩きます。どれだけの教職員が声をかけることができるかを調査してもらいました。また、不審者に対応する緊迫した訓練も行いました。子どもを守る係、不審者と対峙する係、連絡係と警察の方からは「うまく連携が取れて、対応できている」と評価していただきました。子どもと関わり授業に集中しながらも、来校者にも意識を向け、子どもたちの安全を守るように意識を高めていきたいと思います。

引き続き、来校される際は必ずストラップが見えるように着用していただくようよろしくお願いします。

【教職員ネームストラップの思い】

学部カラーのグラデーション…12年間をつなぐ教育を目指す

ストラップの印字…学校コンセプト『地域と共に歩む学校』・学校教育目標『みがく むすぶ きりひろく』を達成する教育活動を実践する



学校運営協議会(コミュニティ・スクール)

学校運営協議会(コミュニティ・スクール)とは、子どもたちのために、学校だけでなく学校も含めた地域社会をより良くしていこうと考えて(熟議)、実現させていく協議会のことです。今年度は「スポーツ文化を楽しむ部会」と「キャリア教育部会」の2つの部会を設けて運営していきます。児童・生徒・保護者の方に参加してもらえる企画を計画していますので、お楽しみにしてください。

■学校運営協議会メンバー■

分野	氏名(敬称略)	所属
学識経験者	河西 正博	同志社大学スポーツ健康科学部 助教
福祉・進路	下前 拓也	社会福祉法人 南山城学園 地域福祉支援センター宇治小倉 センター長
福祉	坂井 弥生	井手町社会福祉協議会
近隣学校	白尾 尚美	井手町立多賀小学校長
企業	河原林 伸太郎	株式会社かわな工業 代表取締役専務
企業	久保 典彦	山城青年会議所 専務理事
保護者	東村 行訓	本校 PTA
保護者	田中 淳子	本校 PTA
学校	丸岡 恵真	本校校長
	南 萌絵	本校 CS コーディネーター